

【オフショア開発会社 100 社に聞きました！】ホンネ調査第 4 弾「オフショア開発の人月単価を国別で調査」

報道関係各位

2015 年 4 月 27 日
株式会社 Resorz

株式会社 Resorz（本社：東京都目黒区）が運営する、オフショア開発に特化したポータルサイト「オフショア開発.com」（URL：<http://www.offshore-kaihatsu.com/>）にて、海外のオフショア開発会社 100 社に各国の「オフショア開発の人月単価」についての調査を行いましたので、本日その結果を発表いたします。

■調査の背景

オフショア開発を検討している企業の中で発注前に知っておきたいポイントの一つに各国の「人月単価」があります。それはオフショア開発の一番のメリットに「開発コストの削減」があるためです。

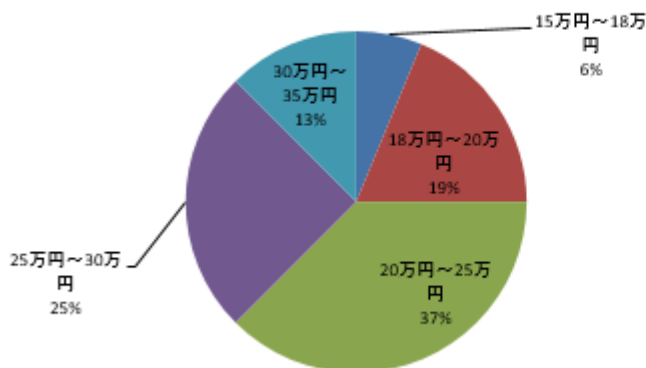
では、実際、各国のプログラマーの「人月単価」はいくら位なのでしょう？オフショア開発企業 100 社にアンケート調査を行い、各国の人月単価をまとめました。

調査対象：オフショア開発会社 100 社

（中国、ベトナム、インド、ミャンマー、フィリピン、インドネシア、計 6 か国）

回答方式：アンケートへの自由回答形式

ベトナムプログラマー人月単価は？



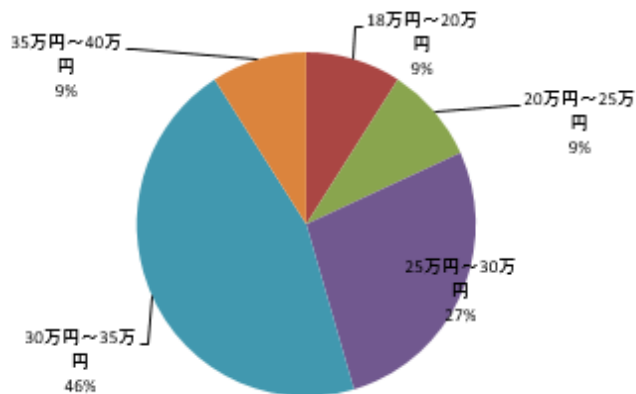
平均単価

24.97万円

ベトナムのオフショア開発の人月単価の平均は 24.97 万円となりました。価格帯として最も多かったのは、「20～25 万円 (37%)」で、次いで「25～30 万円 (25%)」となりました。これは日本の人月単価の約 1/3 のコストにあたります。

また、ベトナムはホーチミン市とハノイ市とで多少の単価の差が出ており、ハノイ市のほうが若干安い傾向にあります。最近では第 3 の都市と言われるダナン市にも人気が集まりつつあり、他 2 都市に比べ、ダナン市はさらに単価が安い傾向にあります。もちろん案件内容や案件規模によって単価は左右されますので、一概には言えませんが、今後はベトナム国内でもどの都市に開発を委託するかで単価が変わってくるのが考えられます。

中国プログラマー人月単価は？



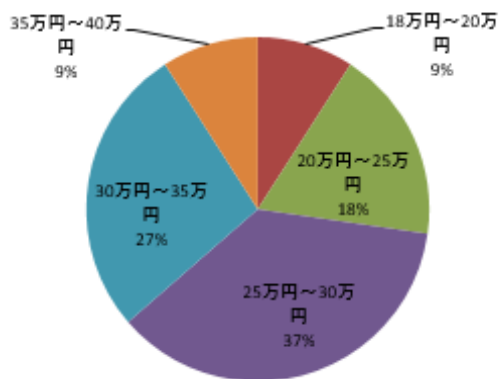
平均単価

30.57万円

次に、中国の平均人月単価は平均単価が 30.57 万円となりました。内訳では「30~35 万円 (46%)」が一番多く、次いで「25~30 万円 (27%)」という結果となりました。中国は沿岸部 (上海や北京、大連など) を中心に単価が高騰しています。円安元高も重なり一昔前ほどのコストメリットが出せなくなっています。

ただし、内陸部 (西安や武漢など) は沿岸部に比べると単価を抑えることができますので、中国国内でも沿岸部から内陸部への委託先の移行が盛んになっています。

インドプログラマー人月単価は？

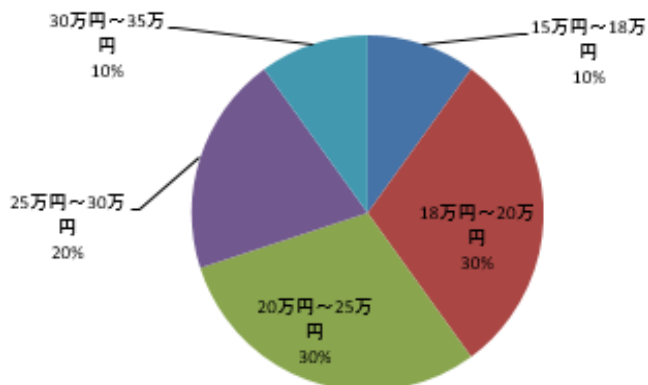


平均単価

28.09万円

インドの平均人月単価は「28.09 万」となり、「25~30 万円 (37%)」が一番多く、次いで「30~35 万円 (27%)」という結果となりました。こちらもベトナムに比べると単価は高い傾向にあり、案件内容や要求レベルによっては中国よりも高くなることもあります。ただし、エンジニアのスキルは高いとされているため、英語でのコミュニケーションで問題ないのであれば、費用対効果は高い場合があります。また最近では同じ英語でコミュニケーションをとることができ、IT スキルも高いということで、インドからバングラデシュへオフショア先を移行する企業も増えてきています。

ミャンマープログラマー人月単価は？

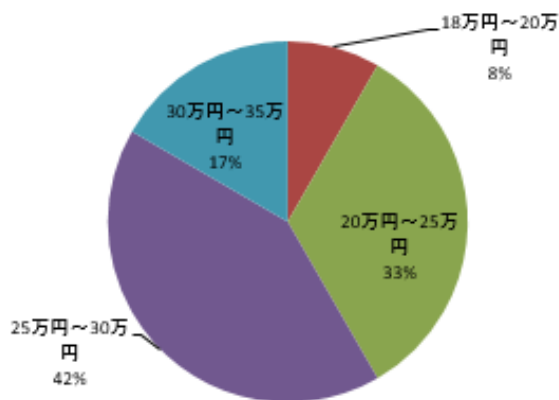


平均単価

22.85万円

オフショア開発最後のフロンティアと呼ばれているミャンマーの平均人月単価は「22.85万円」となりました。「18～20万円（30%）」と「20～25万円（30%）」に集中する結果となりました。今回の調査対象である6ヶ国（ベトナム、中国、インド、ミャンマー、フィリピン、インドネシア）の中で一番単価が低い国がミャンマーです。また、ミャンマー人は日本語習得能力が優れており、勤勉な人格からも日本語を覚えるスピードは早い傾向にあります。ただ現地のITインフラがまだまだ整備されておらず、通信速度が早いエリアも限られているため、大型案件や納期にシビアな案件には向いておりません。

フィリピンプログラマー人月単価は？

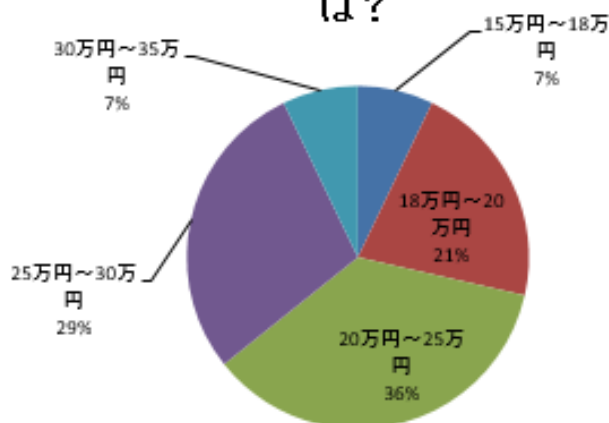


平均単価

25.96万円

フィリピンの平均人月単価は25.96万円です。「25～30万円（42%）」が一番多く、次いで「20～25万円（33%）」という結果となりました。ベトナムより若干単価が高いですが、英語が通じるということで最近人気となっている国の一つとなっています。英語ができると最新のIT情報にも精通できるため、ベトナムに比べるとITスキルは高い傾向にあります。また日本に限らず、欧米やインドからも案件を受託しているのも特徴の一つです。

インドネシアプログラマー人月単価は？



平均単価

24.46万円

最後にインドネシアの平均人月単価は24.46万円でした。価格帯としてはベトナムと同様で「20～25万円（36%）」が一番多く、次いで「25～30万円（29%）」となりました。インドネシアはベトナムとあまり人月単価の差はないと考えて問題ありません。インドネシアは他のASEAN諸国と比べモバイル普及率が高いのが特徴で、モバイルアプリ開発に強い傾向があります。またインドネシアの2億5千万人というマーケットを見据え、現地向けのアプリやシステムを開発する際にインドネシアオフショア開発を活用する企業も増えています。

■人月単価を参考にオフショア開発の依頼先を選定するポイント

各国の平均人月単価を見てきました。ただ人月単価は発注先のオフショア開発会社はもちろんのこと、案件内

容や案件規模によっても大きく左右されます。そのため、上記の調査内容はあくまでも参考程度に捉えていただき、実際に案件を発注する際は各国の各オフショア開発会社にいろいろとご相談されることをお勧めします。またオフショア開発の発注先を選定する際に「人月単価」だけで検討するのは危険です。コミュニケーション能力や、開発実績、ブリッジSEの有無、セキュリティ、担当者との相性などいろいろな指標を総合的に検討することが重要です。

今回は『どういった案件がオフショア開発で人気なの?』を予定しております。各国のオフショア開発企業100社の本音が聞けるアンケートになっていますので、ぜひご注目ください。

【オフショア開発.com とは?】

本サービス「オフショア開発.com (<http://www.offshore-kaihatsu.com/>)」は海外でシステム開発やスマホアプリ開発のアウトソースに関する全ての情報が集約されたオフショア開発専門ポータルサイトです。開発コスト削減や、業務の効率化、海外リソースの確保、開発スピード向上を目的に、優良なオフショア開発のプロフェッショナル企業のみを掲載し、日本企業の海外アウトソースの敷居を下げ、日本市場の活性化を目指します。

- ◆ オフショア開発最新ニュース配信
⇒ <http://www.offshore-kaihatsu.com/news/>
- ◆ オフショア開発セミナー開催
⇒ http://www.offshore-kaihatsu.com/project/seminar/first_offshore.php
- ◆ オフショア開発特化型アレンジ視察ツアー開催
⇒ <http://www.offshore-kaihatsu.com/project/shisatu/>
- ◆ ラボ型契約に特化したオフショア開発企業の無料紹介
⇒ <http://www.offshore-kaihatsu.com/project/labo/>
- ◆ 外国人エンジニアの紹介・派遣企業の無料紹介
⇒ <http://www.offshore-kaihatsu.com/project/foreign/>
- ◆ オフショア開発拠点の設立サポート
⇒ <http://www.offshore-kaihatsu.com/project/seturitu/>

現在、海外のオフショア開発企業150社以上と提携し、オフショア開発に関するあらゆるサービスを提供しております。

<オフショア開発 対応可能案件例>

ソフトウェア開発／Webシステム開発／スマホアプリ開発／HPスマホ最適化／Facebookアプリ開発／業務系・基幹系システム開発／ソーシャルアプリ開発／ソーシャルゲーム開発／ホームページ作成／組込み系開発／グローバル人材派遣・紹介／CMS構築・移行／POS系システム／イラスト制作／電子書籍作成／継続案件発注（ラボ型開発） など

<オフショア開発先エリア例>

中国／ベトナム／インドネシア／フィリピン／ミャンマー／タイ／マレーシア／インド／クロアチア／
バングラデシュ／モンゴル／韓国など

<お問い合わせ先>株式会社 Resorz (<http://www.resorz.co.jp/>) 広報担当：高島、田村
TEL：03-6451-2717 MAIL：press@resorz.co.jp / 〒153-0051 東京都目黒区上目黒3丁目34-1-4号